



TITLE:

表紙・その他

AUTHOR(S):

---

CITATION:

表紙・その他. 物理化学の進歩 1945, 19(4/5)

ISSUE DATE:

1945-09-30

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/46416>

RIGHT:

第十九卷第四、五號

通刊第八十六號

# 物理化学の進歩

編輯主幹 堀場 信吉 (京都) 鮫島實三郎 (東京)

昭和二十年九月

原 報

目 次

- アセトアルデハイドの酸化反應 (Ⅳ) 冷焰を作ふ爆發反應に對  
する器壁の影響 ..... 八 木 三 郎... 123
- アセトアルデハイドの酸化反應 (補遺) 酸化反應に伴ふ發熱效  
果 ..... 八 木 三 郎... 129
- 銅觸媒の物理化学的研究 (第四報) 酸化銅による水素の吸着.....長 谷 川 繁 夫... 132
- 銅觸媒の物理化学的研究 (第五報) 還元銅によるメタノールの  
分解 ..... 長 谷 川 繁 夫... 141
- 有機物の酸化還元電位に對する置換基の影響.....{李 泰 圭... 153  
高 山 秀 雄

日本物理化学研究會刊行

京都帝國大學理學部物理化学研究室內

## 日本物理化学研究会役員 (順序不同)

会 長	大 幸 男 吉				
顧問	藤 井 榮 三 郎				
商 議 員	荒 勝 文 策	千 谷 利 三	堀 場 信 吉	堀 内 壽 郎	
(ABC順)	市 川 禎 治	飯 盛 里 安	城 野 和 三 郎	片 山 正 夫	
	菊 池 正 士	木 村 正 路	仁 田 勇 男	鮫 島 實 三 郎	
	佐々木 申 二	四 手 井 次 太 郎	田 村 幹 雄	富 永 壽 齋	
	外 山 修				
理 事 長	島 養 利 三 郎				
常務理事	堀 場 信 吉				
理 事	松 井 元 興	片 山 正 夫	喜 多 源 逸	仁 田 勇 男	
監 事	鐘 江 富 次	福 原 義 人	萩 原 篤 太 郎	窪 川 眞 男	
	松 山 秀 雄				
主 事	柳 本 孝 男				

## 「物理化学の進歩」編輯役員

編 輯 主 幹	堀 場 信 吉	鮫 島 實 三 郎		
編 輯 幹 事	水 渡 英 二			
編 輯 委 員	萩 原 篤 太 郎	後 藤 康 平	歸 山 亮	
	小 野 宗 三 郎	守 谷 健 一	八 木 三 郎	
	志 田 正 二	大 杉 治 郎	戸 川 治 之	



## 特 殊 會 員 芳 名

(ABC順)

## 名譽會員

松 井 元 興 殿

## 賛助會員

濱 口 富 三 郎 殿

金 幸 彦 殿

全 用 淳 殿

蒲 田 政 次 郎 殿

瀧 野 孫 二 殿

龜 田 利 吉 郎 殿

津 田 三 郎 殿

木 俣 泰 清 殿

山 田 孝 三 郎 殿

## 維持會員

清 水 侍 郎 殿

山 本 信 夫 殿

## 團體名譽會員

日曹製鋼株式會社殿

## 團體賛助會員

日窒化學工業株式會社殿

川西機械製作所殿

日本クロス工業株式會社殿

堺化學工業株式會社殿

東京電氣株式會社殿

第一工業製藥株式會社殿

南滿洲鐵道株式會社殿

日本化學工業株式會社殿

白石工業株式會社殿

わかもと本舗殿

大日本塗料株式會社殿

日本電池株式會社殿

日本香料藥品株式會社殿

臺灣拓殖化學工業株式會社殿

## 團體維持會員

旭電化工業株式會社殿

古河電氣工業株式會社日光電氣精銅所殿

川崎重工業株式會社殿

生焦化學研究所コロイド製藥株式會社殿

日本光學工業株式會社殿

日本理化工業株式會社殿

島津製作所殿

昭和電工株式會社龜尻工場殿

東亞鐵工株式會社大阪事業所殿

高砂化學工業株式會社殿

東海電極製造株式會社殿

藤永田造船所殿

關東電氣興業株式會社殿

小松製作所殿

日本石油株式會社殿

日本無線電信電話株式會社殿

鹽野香料株式會社殿

住友電氣工業株式會社殿

臺灣有機合成株式會社大船研究所殿

帝國人造絹糸株式會社殿

東京芝浦電氣株式會社殿

古河電氣工業株式會社殿

川西航空機株式會社殿

皇國化學工業株式會社大阪研究所殿

日本板硝子株式會社殿

日本水素工業株式會社殿

岡田電氣商會殿

昭和電工株式會社殿

住友化學工業株式會社殿

東邦瓦斯株式會社殿

東洋紡績株式會社殿

## 會 費 領 收

自昭和二十年十一月一日 至昭和二十一年三月三十一日 (尊稱略, 金額略, 來着順)

## 普 通 會 費

小寺 熊三郎	松 尾 博	中川 銀三郎	仲 田 幸男	守 谷 一 郎
小杉 喜久雄	村 本 藩	瀬戸 壽太郎	三 谷 一 雄	石 井 藩
森 田 志 郎	今井 祥太郎	竹 崎 嘉 眞	立 川 利 久	雄 崎 市 三郎
舟 坂 渡	井 關 滋	河 合 一 郎	鈴 木 三 男	水 野 勘 市
井 上 錦 明	際 田 尙 志	(以上二十年度)		
山 脊 藩	鈴 木 三 男	渡 邊 正 元	岡 泰 樹	中 里 又 三
友 成 忠 雄	進 藤 吉 三郎	小 山 和 郎	(以上廿一年度)	
鈴 木 三 男	渡 邊 正 元	友 成 忠 雄	進 藤 吉 三郎	小 山 和 郎
(以上廿二年度)				
鈴 木 三 男	渡 邊 正 元	進 藤 吉 三郎	(以上廿三年度)	
渡 邊 正 元	進 藤 吉 三郎	(以上廿四年度)		
渡 邊 正 元	(以上廿五年度)			
戸 田 英 夫	吉 村 常 雄	高 橋 一	津 田 野 勇	松 榮 良 平
(以上終身)				

## 新 入 會 員

自昭和二十年十一月一日 至昭和二十一年三月三十一日

齊 藤 頸	吉 澤 四 郎	門 田 憲 章	灰 佐 雅 夫	米 勢 千 鶴 男
有 井 馨	大 西 源 一	溝 田 務	廣 川 潔	上 田 隆 三
江 口 保	藤 本 典 秀	波 多 野 博 行	村 瀬 鎮 司	田 中 敏 夫
鐘淵油脂工業伏見工場	松 本 恒 隆	渡 邊 正 元	日本無線株式會社第二製造部企劃課	
岡 泰 樹	神 原 富 尙	岸 本 哲 也	建 林 五 郎	西 村 嘉 夫
小 山 和 郎				

昭和20年9月25日印刷

昭和20年9月30日發行

圖樣發行所

圖 書

圖 房

物理化学の進歩

第19巻 第4,5編

堀 場 信 吉

京都帝國大學物理化学研究室

鈴 木 直 樹

京都市中京區馬場町三條南

(京都20) 株式會社 似玉堂

京都市中京區神馬場三條南

原價一部 5 圓

(送料 20 錢)

發 行 所  
(入會申込所)

日本物理化学研究會

總部・京都 6047 番 田

京都市市 吉 田

京都市大學理學部物理化学研究室内

(日本出版會會員 No. 225-116)

配 給 元

日本出版配給株式會社

東京都神田區淡路町二ノ一

販 賣 所

岩 波 書 店

東京都神田區一ツ橋二ノ三

丸善株式會社京都支店

京都市中京區河原町通橋場

# THE REVIEW OF PHYSICAL CHEMISTRY OF JAPAN

Edited by

Prof. S. Horiba, (Kyoto) and Prof. J. Sameshima, (Tokyo).

---

Vol. XIX, No. 4, 5

Sept., 1945

---

## Contents

### Originals

- S. Yagi: The Oxidation Reaction of Acetaldehyde. (IV) The Effect of Wall on the Explosive Reaction with Cool Flame..... 123
- S. Yagi: The Oxidation Reaction of Acetaldehyde. (Supplement.) ... 129
- S. Hasegawa: Physico-Chemical Studies on Copper Catalyst. (IV) The Adsorption of Hydrogen by Cupric Oxide. .... 132
- S. Hasegawa: Physico-Chemical Studies on Copper Catalyst. (V) The Decomposition of Methanol by Reduced Copper. .... 141
- T. Ri & H. Takayama: The Effect of Substituents on the Redox-potentials of Organic Substances..... 153

---

Published by

The Physico-Chemical Society of Japan

## 會費請求書

一金參拾圓也 普通會費  
 一金壹百圓也 維持會費  
 (但ッ一口分)

昭和二十一年度分

右會費御納入下さい

昭和二十一年七月

京都市左京區吉田

京都帝國大學理學部物理化學研究室內

日本物理化學研究會

(郵政・定額六〇四十錢)

本會會費は昭和二十一年度分より右の如く改正致すことになりました。  
 印刷費用紙等の騰貴の爲め學術雜誌として昨年度會費は既に第十九卷  
 第二、三輯を以て既に不足となり、爲めに本年度より會費増額の止む  
 なきに至りました。何卒事情御賢察の上御後援の程お願い申し上げます。  
 就而本號を以て本年度分會誌となし、改めて會員名簿の整備を致し度  
 き所有で御座いますから至急會費御拂込下さいます様、尚振替による  
 御送金の場合には振替拂込料三十錢御加算下さい、會費は爲替にて御送  
 金願へれば誠に幸甚に存じ上げます。

追伸 本會終身會費制度は本年度より廢止致すことになりましたから本年度より新規御拂込下  
 さいました會費は普通會費に充當することに致しましたから御諒水の程願ひ上げます。  
 尚送金御希望の節は御一報下さい